

このほんしる

ねんぱん 1・2年版 No.214 しぜん・かんきょうの本

おか き 丘の木ものがたり

もりやま みやこ

森山 京／作 ふくざわ ゆみこ／絵（講談社）

あるところに、みんな
が大切にしている『丘の
木』がありました。

きつねのコンチがぶた
のトントをまっていると、
しらないくまのおじさん
がやってきて、『丘の木』
のことをたずねます。お
じさんはいったいなにもものなのでしょうか？



ちゅうおうくりつ 中央区立
きょうばし 京橋 (3543) 9025
にほんばし 日本橋 (3669) 6207 図書館
つきしま 月島 (3532) 4391

●ホームページアドレス

<http://www.library.city.chuo.tokyo.jp/>

刊行物登録番号 25-058

あまやどり

いちかわ
市川

のぶこ
宣子／作

じんさき
陣崎

そうこ
草子／絵

(文研出版)

あたしが弟の^{おとうと}ようくと^{こうえん}公園にいと、きゅうに
^{あめ}雨がふってきました。でもようくんは、^{とお}どんどん遠
くに行^いってしまいます。

その時^{とき}「たいへん！たいへん！」と^{こえ}声がしました。
^{はな}話していたのは、なんと^{なん}すすめたち。たいへんって、
何^{なん}のことかな？



のはらクラブのこどもたち

たかどの ほうこ／作（理論社）

のはら野原がすきなおばさんは、こどもたちをあつめて、野原をさんぽしようと思いました。そこで、『のはらクラブ』のポスターを作ると、7人の子どもたちがやってきました。

おばさんと子どもたちは、野原をあるきながら草や花の話をしました。どんな話かな？



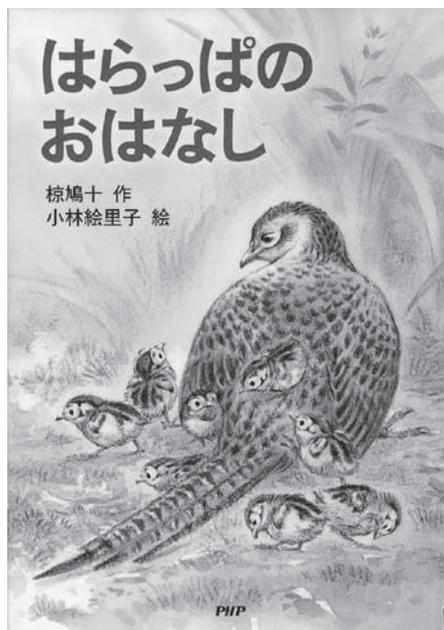
はらっぱのおはなし

むく はとじゅう こばやし えりこ
椋 鳩十 / 作 小林 絵里子 / 絵

(PHP研究所)

はらっぱのかたすみで、おかあさんキジは^{ここの}九つの
たまごを、大切に^{たいせつ}だいていました。カラスやへびが、
たまごをねらっています。キツネやイタチが、やっ
とかえったひなをねらっています。

おかあさんキジは、どうやってたまごやひなをま
もるのでしょうか。



りんご畑の12か月

まつもと たけし なかたけ
松本 猛 / 文 中武 ひでみつ / 絵

(講談社)

だいちゃんは、のうかをやっているおじさんが作るりんごが大きい。そんなだいちゃんにおじさんは、かみの毛もこおるくらいさむい1月から、りんごがとれる11月までのしごとを、毎月手紙で教えてくれました。おいしいりんごができるまでに、のうかの人はどんなことをしているのかな？



はちみつができるまで -しぜんにタッチ！-

(ひさかたチャイルド)

とろーりあまくておいしい、は・ち・み・つ！

ちいさなみつばちが、なのはな、たんぽぽ、しろ
つめくさ、れんげそうなどの花^{はな}から、みつをあつめ
てきます。

でもそんな花のみつが、どうしたらおいしいはち
みつになるのかな？ちょっとしらべてみよう！

